

平成 2 8 年

高 松 市 教 育 委 員 会 1 0 月 定 例 会

会 議 録 (抄本)

1 0 月 2 7 日 (木) 開会

1 0 月 2 7 日 (木) 閉会

出席した教育長及び委員			
教育長	藤 本 泰 雄		
委 員	吉 澤 潔		
	藤 本 英 子		
	葛 西 優 子		
	関 元 盛 夫		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	東 原 利 則		
教育局次長 総務課長事務取扱	森 田 素 子		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	西 川 典 生		
中央図書館長	内海 美由紀		
学校教育課長	久 保 朗		
文化財課長	加 藤 浩 三		
文化財課長補佐	山 本 英 之		
こども園運営課長補佐	有 馬 則 子		
総務課長補佐	楠 原 昌 能		
総務課長補佐 総務係長事務取扱	秋 山 博 昭		
会議録署名委員	葛 西 優 子		
事務局担当書記	牧 野 小 織		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（10月定例会）

日程第1 議案第34号 高松市教育委員会公印規則の一部改正について

日程第2 議案第35号 高松市図書館処務規程の一部改正について

日程第3 議案第36号 高松市歴史資料館等協議会委員の委嘱について

日程第4 報告事項

- 1 平成28年度全国学力・学習状況調査に係る結果の考察と今後の指針について
- 2 高松市生涯学習市民意識アンケート調査の実施について
- 3 夢みらい図書館の開館について
- 4 第12回高松市子ども読書まつりの開催について
- 5 「第12回高松市子ども読書まつり読書感想画展」に係る入賞者の決定について
- 6 「第5回高松市図書館を使った調べる学習コンクール」に係る入賞者の決定について
- 7 平成29年度高松市立幼稚園利用申込みについて
- 8 平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の問題に関する調査結果について

【平成28年10月27日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

吉澤委員、関元委員から就任挨拶。

教育長が、会議録の署名委員に葛西委員を指名。

日程第1 議案第34号

議案第34号 「高松市教育委員会公印規則の一部改正について」

総務課長から、高松市夢みらい図書館の開館に伴う高松市教育委員会公印規則の一部改正について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第35号

議案第35号 「高松市図書館処務規程の一部改正について」

中央図書館長から、高松市夢みらい図書館の開館に伴う高松市図書館処務規程の一部改正について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 議案第36号

議案第36号 「高松市歴史資料館等協議会委員の委嘱について」

文化財課長から高松市歴史資料館等協議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

- 委員 歴史資料館等協議会は昨年、何回開催されましたか。
- 文化財課長 前年度の経過の報告と新年度の計画について、4月に1回開催しています。
- 委員 定期では年に1回で、臨時的なことがあれば開催するということですね。
- 文化財課長 はい、そうです。

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第4 報告事項

報告事項1 「平成28年度全国学力・学習状況調査に係る結果の考察と今後の指針について」

学校教育課長から、平成28年度全国学力・学習状況調査に係る結果の考察と今後の指針について説明。

<質疑>

- 委員 学校訪問に行くと、家庭学習の時間が短いという話がいつもあるのですが、家庭学習に関する項目の数字はほぼ同じや少し高いとなっていますが、家庭学習というよりも塾や家庭教師の時間も含まれているので、高いという回答になっているのでしょうか。

また、地域活動に参加することについて、小学校では高いようですが、中学校にな

ると低くなっています。1つの小学校が1つの中学校に行く場合は地域は1つですので中中連携して地域との活動もできるのですが、2、3校区が一緒になった中学校では地域活動がしづらいところがあるので、活動を中学校につなげていくがとても大事であると思います。地域を愛する心を育てるためには中学校も地域に開かれていることが大切だと思います。

- 学校教育課長　　まず、家庭学習の時間についてですが、塾に通っている率は学校によって多少の差は出ていますが、塾を除くと家庭学習がゼロという生徒もいますので、塾の時間の割合もかなり含まれていると考えられます。

また、地域活動ですが、中学校になると活動できにくい理由の1つに部活動があります。地域の行事に部活の練習や試合が重なってなかなか参加できないという部分もあります。校区がいくつか集まっていますが、統合したような地域の行事もあれば小学校ごとの行事に中学生がそれぞれの出身の小学校へ帰って参加しているという例もあります。いずれにいたしましても中学生になると地域への足が遠のいていいますので、地域との連携も含めまして課題として考えています。

- 委　　員　　部活動の日程調整が非常に難しいところがあつて、地域の方が学校に活動の申入れをしても年度初めに言うように言われることが多く、なかなか地域活動の広がりになっていかない理由の1つになるのでしょうかけれど、学校行事の中に地域活動を組み込んでいくのは非常に難しいことかと思いますが、できるだけ連携できたらと思います。

- 学校教育課長　　逆に吹奏楽部などは地域での様々な場所での発表の機会を得られて喜んでいる場合もあります。中学校も発表の場を求めている部分もありますので、日程調整がうまくできればお互いにとっていいと思います。

- 教 育 長　　学習時間は、1時間以上勉強しているお子さんは全国平均並みということですが、逆に全くしていない子が全国を上回る程いて、家庭学習の習慣が全員に定着していないと判断している学校が多くあります。家庭学習の手引きを作成して、家庭学習をお願いしているところもあります。

- 委　　員　　保護者の協力が必要ですので、啓発をしていかないとかなり難しいと思います。

- 教 育 長　　やはり大きな課題は、学力は高いのに勉強が好きと答えてくれる子どもたち

が少ないということと、自尊感情ということですね。いろいろなことをしっかりやられているけれど、自分を大切に思う気持ち、自分は自分であっていいのだという気持ちらが日本では低い傾向になっていますが、本市でも課題になっています。

- 委員 中学生の「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」が低いのも気になります。学校訪問をしていても、画一的で、みんなと同じでないとか良くないことだと子どもながらに思っていて、少し違う考え方をしたり、捉え方が違うとだめなものだという感覚があるのではないかと感じます。

学習についても、自主勉強をして来るよう言われて、何をしたらいいのか分からないお子さんが多いです。塾に行っていたら、こういう形で勉強をしていくとか勉強そのものをどうしていくかある程度わかっていたりするでしょうけれど、保護者が家庭学習の時にしっかりとついて見たり、学習の仕方を教えていないと、どのようにしたらいいのか分からない、そしてわからないまま学習が進んでいき、それが二極化につながり、勉強もそんなに好きではなくなってしまうと思います。

そのあたりが失敗を恐れなくて挑戦するということが全てがつながっている気がします。試験では正解や不正解があるのは仕方ありませんが、授業としての進め方で、もっと自由な発言や、間違えても「その考え方いいね」というようにいろいろな答えを認められると楽しいものだと感じて、小さい時から発言をどんどんするようになると思います。

- 学校教育課長 我々教員が目指すのは、分かる楽しい授業です。委員さんのおっしゃる通りで、発言を否定してはいけないということ、「その考えはいいですね」「こういう面から考えてみたらどうですか」とアドバイスすることを心掛けています。学年が進むごとに活発な意見が出にくくなりますが、それは教師が決まった答えしか求めているので、それに向かって発言しにくい生徒が手を上げないということになっていくのだと思いますから、そういう点は我々の課題で、活発な意見発表の中で議論が進むようにしていきたいと思います。
- 委員 中学になるとカリキュラムもあり、横道にそればかりいられないというところもあるでしょうけれど、低学年の時からそういった議論の在り方や雰囲気でもいいと思います。
- 学校教育課長 アクティブ・ラーニングではないですが、授業の中で子どもたちが発言

する機会を作ろうということで、全体の場で発表できる子もいればグループを組めば発表できる子もいるので、授業の中で発言して僕は授業に参加したということ意識できるような授業を目指しています。

- 委員 この調査は継続してされているのですか。
- 学校教育課長 はい、そうです。
- 委員 中学生の自尊感情が低いという傾向は続いているのですか。
- 学校教育課長 ここ数年、程度は多少上下しますが、自己肯定感は全国に比べて低いという結果が出てしまっています。
- 委員 どうしたら自己肯定感を持てるかというのは課題の一つですね。
- 教育長 これにつきましては、6年生と中学3年生ですが、来月になると県の学習状況調査が実施されます。またその結果等についても出てくると思いますので、子どもたちの学力についても御報告申し上げますので、御意見等よろしくお願いします。

報告事項2 「高松市生涯学習市民意識アンケート調査の実施について」

生涯学習課長から、高松市生涯学習市民意識アンケート調査の実施について説明。

<質疑>

- 委員 前回の調査は平成23年度ということでしたが、郵送での回収率はどうか。
- 生涯学習課長 全体で、郵送は36.1%で、大変低い率でした。
- 委員 18歳以上の方から無作為抽出ということですが、生涯学習に関わるのは高齢者になると難しいと思いますが、高齢の方にも郵送しているのでしょうか。
- 生涯学習課長 無作為抽出ですが、高松市の人口構成に沿った形でございまして、前回の調査につきましては60代が25%、70代以上が23%でございまして、やはり若い方については少なくなっております。
- 委員 超高齢の方は少なめになっているということでもよろしいのでしょうか。90歳や100歳の方は答えるのが難しいと思います。

- 生涯学習課長 人口構成比なので、90歳以上は少ないと思います。
- 教育長 施設利用者に対しても23年度も調査されたのですね。前回の回収率はどれくらいの数字だったのですか。
- 生涯学習課長 講座の時に受講者にお配りしてその場で書いてもらっていますので、回収率は85%です。
- 教育長 850のデータが集まったということですね。
- 生涯学習課長 はい、そうです。
- 教育長 集計は一緒にされるのですか。
- 生涯学習課長 郵送用と施設利用者用は分けて分析して報告しますが、同時期に集計してまた報告したいと思います。
- 教育長 分析は分けて、ということですね。一方は、施設を利用していますからね。
- 生涯学習課長 アンケートも違いますので、郵送用と施設利用者用は分けて分析します。

報告事項3 「夢みらい図書館の開館について」

中央図書館長から、11月23日に開館する夢みらい図書館の概要について説明。

<質疑>

- 教育長 夢みらい図書館は11月23日に、たかまつミライエの開館と伴に開館ということになっています。
- 教育局長 たかまつミライエというのは建物全体の総称で、元々市民文化センターがあった跡地にこども未来館を中心に建物を建て、その中に併設する中西太コーナーや平和記念館、男女共同参画センターなどと同様に夢みらい図書館が入ります。たかまつミライエは6階建てで、併せて南側に医師会館があり、夜間急病診療所もありますので、一帯の中で駐車場も共有した形での利用になります。また機会がございましたら後覧になっていただくなり、御利用いただきたいと思います。
- 委員 蔵書は6万冊となっていますが、高松市内の図書館から持ち寄っているのでしょうか、全部新品なのでしょうか。

- 中央図書館長 以前、松島図書館があったので、松島図書館の本もありますし、新しいものもあります。全部新品というわけではありません。
- 委員 新品もあるのですね。ここができたので、市内の別の図書館の蔵書が減ったというわけではないのですね。
- 中央図書館長 そうです。
- 委員 駐車施設は何台分ありますか。
- 中央図書館長 図書館だけではなく全体ではございますが、立体駐車場3階で112台です。
- 委員 中央図書館と同じように利用者は来館証明を押してもらって1時間無料という形になるのでしょうか。
- 中央図書館長 そうです。1時間無料、25分毎に100円の加算となっています。
- 委員 皆さん、子ども連れで行かれる時には公共交通機関を利用して来られる方もいるとは思いますが、車の方が多いので、図書館で駐車場が少ないところは利用しづらいという声もありますので、駐車場は少しでも多い方がいいですね。
- 委員 この辺りは一方通行が多くて非常に分かりづらい場所ですので、交通事故や渋滞が懸念されるため、交通標識の充実を検討していただきたいです。未だに夜間急病診療所へ来る人が高松医師会館に入ってくることもあります。それから、もう一つは、どうしようもないことかもしれませんが、休館日が毎週火曜日というのはどうでしょうか。月に一回だけならまだいいのですが。いろいろな職種の方がいて、火曜日しか行けない人や火曜日に行きたい人もいるでしょうけれども、毎週火曜日に休館するのですか。
- 中央図書館長 休館日につきましては、たかまつミライエの建物自体の休館に合わせていますが、図書館といたしましては夢みらい図書館が火曜日休館、香川図書館が金曜日休館、国分寺・牟礼・中央図書館が月曜日休館ということで、図書館から見るとどこかは開館しているようにしています。
- 教育長 祝日は開館していますね。
- 委員 サポートや美術館など、公共の施設は月曜日の休館が多いので、そういう意味では比較的街なかで火曜日休館なのであれば、休みをずらしてくれているので利用しやすいのではないかと思います。

- 委 員 月末の休館日は、何か特別なことをする必要があるので休みなのですか。
- 中央図書館長 資料の整理などを行っています。月末ですが、土日・休日に当たれば開館します。
- 委 員 30日が火曜日で、31日が水曜日であれば2日続けてお休みですか。
- 中央図書館長 そうです。
- 教 育 長 火曜日は休館日で、水曜日は職員が出勤して資料を整理するのですね。
- 中央図書館長 月末を休館日にしているのは、地域館もあり職員が一堂に会する機会がないため、研修に充てるためです。
- 委 員 月末が火曜日、土曜日、日曜日、国民の休日の場合は連休ではなくなるということですか。
- 中央図書館長 はい、そうです。
- 教 育 長 3階、4階には子どもたちの体験ゾーンのようなものもありますし、プラネタリウムもありますので、ぜひ機会を我々の方で作って、見ていただきたいと思っています。

報告事項4 「第12回高松市子ども読書まっりの開催について」

中央図書館長から、12月11日に夢みらい図書館で開催する第12回高松市子ども読書まっりの概要について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項5 「『第12回高松市子ども読書まっり読書感想画展』に係る入賞者の決定について」

中央図書館長から、第12回高松市子ども読書まっり読書感想画展に係る入賞者の概要に

ついて説明。

報告事項6 「『第5回高松市図書館を使った調べる学習コンクール』に係る入賞者の決定について」

内海中央図書館長から、第5回高松市図書館を使った調べる学習コンクールに係る入賞者の概要について説明。

<質疑>

- 教 育 長 読書感想画展の入賞者の作品が来年の子ども読書まつりのチラシに使われるのですね。
- 中央図書館長 今お配りしているチラシは昨年の入賞者の作品です。来年は今年の幼稚園の部の入賞者の作品を使用します。
- 委 員 調べる学習コンクールは今回、学生の応募がなかったのは残念ですが、今まで、過去4回では確か中学生の応募もあったと思います。昨年12件あったのに急になくなったのですね。
- 中央図書館長 審査の先生方からいろいろ御意見をいただきまして、今までは図書館部会や校長会で周知していましたが、ホームページに作品を載せるとイメージがわるのではないかという意見をいただきましたので、そういった周知もしていきたいと思えます。
- 教 育 長 今、読書活動の推進や図書館を使って、ということも言われていますので、審査員の先生方の御意見も入れて、今後の応募が増えるように周知するようお願いいたします。

報告事項7 「平成29年度高松市立幼稚園利用申込みについて」

こども園運営課長補佐から、平成29年度高松市立幼稚園利用申込み及び特別な支援

を要する園児の利用申込みについて説明。

<質疑>

- 教 育 長 小学校就学前の子どもたちの教育ということで、「幼稚園等・保育施設等利用案内」は保育所、こども園などの紹介があつて分厚いものですが、今回は教育委員会ですので幼稚園の部分のみ抜粋して見ていただいています。
- こども園運営課長補佐 昨年度までは保育施設等の利用案内と幼稚園等との利用案内を別にしておりました。今年度は2つ併せて、全部で76ページになりますが、1号、2号、3号全ての利用案内、それから、幼稚園、保育所、認定こども園の園紹介なども入れていますので、そちらを参考にしていただけたいと思います。

教育長が日程第4 報告事項8について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

報告事項8 「平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の問題に関する調査結果について」

<非公開審議、内容不記載>

午前11時06分 閉会

議決事項

「高松市教育委員会公印規則の一部改正について」

「高松市図書館処務規程の一部改正について」

「高松市歴史資料館等協議会委員の委嘱について」